子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

~調査ご協力のお願い~

皆様には、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本町では現在、「のびのび すくすく 家族と地域の子育て環境づくり」を基本理念とした「第2期寒川町子ども・子育て支援事業計画」を推進しています。令和6年度に第2期事業計画の計画期間を終えることから、令和7年度から令和11年度までの5年間を計画期間とする「第3期寒川町子ども・子育て支援事業計画」を、来年度策定する予定です。

この調査は、幼稚園や保育園などの保育施設、子育て支援に関する事業のニーズを推計する ため、町内の子育て家庭の皆様へ、施設やサービスの利用についての現状やご希望をお聞かせ いただくために実施するものです。

調査対象は、令和5年11月1日現在で、学年齢0歳から5歳までのお子さんがいる世帯とさせていただいております。

調査結果は統計的に処理し、ニーズ推計や子育て支援施策の検討にのみ活用させていただきます。回答者が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお 願い申し上げます。

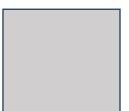
令和5年11月 寒川町長 木村俊雄

【ご回答にあたってのお願い】

回答は、**《郵送》**または**《インターネットのWebサイト》**で行うことができます。また、別途設置する**《回収箱》**に投函いただいても結構です。回収箱の設置場所については、23ページをご覧ください。

これらのいずれかの方法で、令和5年●月●日(●)までに返信してください。

- 1. 調査には、お子さんの保護者の方が回答してください。 (無記名ですので、氏名・住所をご記入いただく必要はありません)
- 2. 回答は選択肢にOをつけて選んでいただく場合と、数字などを記入いただく場合があります。設問によっては、「あてはまる番号1つにO」「あてはまる番号すべてにO」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内でOをつけてください。また、「その他」を選んだ場合は、その後にある()内に、具体的な内容を記入してください。
- 3. 数字で時間(時刻)を記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
- 4. 設問のご回答によって、次の設問に回答いただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 5. Web(スマートフォン、PC)で回答される場合は、下記までアクセスいただき、6桁の番号を入力のうえ、ご回答ください。



6桁の番号 ⇒ ●●●●●●

- この番号は回答の重複を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ・Webと調査用紙の両方で回答があった場合は、調査用紙の回答を集計させていただきます。
- 6. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いします。

問合せ先:寒川町 子育て支援課 子ども家庭担当電 話:0467-74-1111 内線161

いただいた回答は寒川町の子育て支援の充実のために役立てます

寒川町では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しています(平成27年度から令和元年度までを第1期、令和2年度から令和6年度までを第2期として実施)。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

・幼 稚 園:学校教育法に定める、3~5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22 条)

・保 育 所:児童福祉法に定める、保育を必要とするO~5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)

• 認定こども園: 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の 総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)

• 子 育 て:教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

・教 育: 問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校教育(幼稚園等)の意味で用いています

※この調査で回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、施設や事業の利用の際に利用希望を変更していただいても構いません。

問1	お住まいの地区と	ンて当てはまる番号 <u>1</u>	<u>つに</u> 0をつけ	てください。		
	1. 田端	2.一之宮	3.	中瀬	4. 大曲	3
	5. 岡田	6. 大蔵	7.	小谷	8. 小重	b
	9. 宮山	10. 倉見				
2	2. 封筒の宛名の	お子さんとご家は	族の状況に	こついてう	かがいます。	
問2	宛名のお子さんの	生年月をご記入くださ!	ハ(口内に <u>数</u>	<u>字でご記入</u> く	ださい。 数字は-	
	西暦	年	月生まれ			
問3		きょうだいは何人いら お子さんが2人以上(
	きょうだい数	人 末子の誓	上年月 西暦 		年	月生まれ
問4		答いただいている方は 号 <u>1つに</u> Oをつけてく	-	。宛名のお子	さんからみた関係	系でお答えくだ
	1. 母親	2. 父親		3. そ	: の他 ()
問5	この調査票にご回答 〇をつけてください。	答いただいている方の	配偶関係につ	いてお答えく	ださい。あてはる	まる番号 <u>1つに</u>
	1. 配偶者がいる		2.	配偶者はいな	tu i	
問6		子育て(教育を含む) <u>1 つに</u> ○をつけてくだ		いるのはどな	たですか。お子る	さんからみた関
	1. 父母ともに	2. 主に母親 3.	主に父親	4. 主に祖父	3. その他	3 ()
問フ	宛名のお子さんと 号 <u>1 つに</u> 0をつけて	生計を同一にしている! ください。	家族構成は次	のうち、どれ	にあたりますか。	あてはまる番
		みの世帯 世帯(子どもと祖父母の ども・父母・祖父母のt				
	 4. その他(= 1177)
問8		のうちどれにあたりま [、] 同一にしている家族の			に0をつけてくた	ごさい。
	1. 200万円未満	j	4.	600万円以.	上800万円未満	
	2. 200万円以上				上1,000万円未	満
	3.400万円以上	600万円未満	6.	1,000万円	以上	

1. お住まいの地域についてうかがいます。

() ₀			
1. 持ち家(一戸建て)	4.	県営、市営、公社7	などの賃貸住宅
2. 持ち家(マンションなどの集合	6住宅) 5.	社宅、官舎など	
3. 民間の賃貸住宅(アパート、借	情家など) 6.	その他(
 3. 宛名のお子さんの育ちを	こめぐる環境に:	ついてうかがし	
10 宛名のお子さんの子育て(教育			
か。お子さんからみた関係であては	tまる番号 <u>すべてに</u> C	をつけてください	0
1. 母親 2. 父親	3.	祖父母	4. 幼稚園
5. 保育所 6. 認定	こども園 7.	その他()
1 1 宛名のお子さんの子育て(教育 はまる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてくた		も影響を与えると	思う環境は何ですか。を
1. 家庭 2. 地域	3.	幼稚園	4. 保育所
5. 認定こども園 6. その1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。1. 日常的に祖父母等の親族にみて	らえる親族・知人は	:いますか。あては <u>-</u>	<u> </u>
L 12 日頃、宛名のお子さんをみても てください。	らえる親族・知人は もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるな	- らえる - -	<u> </u>
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみてる。 2. 緊急時もしくは用事の際には祖会のは、日常的に子どもを預けられる友力。	もらえる親族・知人は もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるを いた方にうかがいま んをみてもらっている	らえる	まる番号 <u>すべてに</u> ○を2 ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみてきる。 2. 緊急時もしくは用事の際には祖会の。 4. 緊急時もしくは用事の際には子のない。 5. いずれもいない。 1 2で「1.」または「2.」に○をついます。 1 2で「1.」または「2.」に○をついます。	もらえる親族・知人は もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるな かけた方にうかがいま んをみてもらっている	- らえる - : (人・知人がいる - : す。 る状況についておき	まる番号 <u>すべてに</u> ○をご ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ 答えください。あてはま
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみてきる。 2. 緊急時もしくは用事の際には祖会の場合による。 3. 日常的に子どもを預けられる友がない。 4. 緊急時もしくは用事の際には子の表がでは、いずれもいない。 1 2で「1.」または「2.」に○をついずでは、お子さい。 日 2・1 祖父母等の親族にお子さい。 日 3・1 2・1 祖父母等の親族にお子さい。 日 3・1 2・1 祖父母等の親族にお子さい。 日 3・1 2・1 祖父母等の親族にお子さい。 日 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1 3・1	もらえる もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるを かけた方にうかがいま んをみてもらっている い。 神的な負担や時間的制	- らえる - : (人・知人がいる - : す。 る状況についておき	まる番号 <u>すべてに</u> ○をご ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ 答えください。あてはま
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみて2. 緊急時もしくは用事の際には祖3. 日常的に子どもを預けられる友4. 緊急時もしくは用事の際には子6. いずれもいない ⇒ 問13へ 1 2で「1. または「2.」に○をつけてください。 1. 祖父母等の親族の身体的・精神もらえる	もらえる親族・知人は もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるを かけた方にうかがいま んをみてもらっている い。 申的な負担や時間的制 が大きく心配である	らえる - : : : : : : : : : : : : : : : : : :	まる番号 <u>すべてに</u> ○をご ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ 答えください。あてはま
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみてきる。 2. 緊急時もしくは用事の際には祖会会には相当の際には祖会会には、 4. 緊急時もしくは用事の際には子の表には子のでは、いずれもいない ⇒ 問13へも、いずれもいない ⇒ 問13へも、日本のでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本のののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本のののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本のののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本のののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本ののののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本のののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本のでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本のでは、日本ののでは、日本のでは、日本ののでは、日本のでは、日	ちらえる親族・知人は もらえる 父母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるを かけた方にうかがいま んをみてもらっている い。 申的な負担や時間的制 が大きく心配である か精神的な負担が大き	ららえる - : : : : : : : : : : : : : : : : : :	まる番号 <u>すべてに</u> ○をご ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ 答えください。あてはま
1 2 日頃、宛名のお子さんをみてもてください。 1. 日常的に祖父母等の親族にみてきる。 2. 緊急時もしくは用事の際には祖会の場合による。 3. 日常的に子どもを預けられる友がない。 4. 緊急時もしくは用事の際には子の表がでは、いずれもいない。 1 2で「1.」または「2.」に○をついてください。 1. 祖父母等の親族の身体的・精神もらえる。 2. 祖父母等の親族の身体的負担がある。 3. 祖父母等の親族の時間的制約なる。 1. 祖父母等の親族の身体的負担がある。 2. 祖父母等の親族の身体的負担がある。 3. 祖父母等の親族の時間的制約なる。	もらえる な母等の親族にみても 人・知人がいる どもをみてもらえるを かけた方にうかがいま かをみてもらっている からな負担や時間的制 が大きく心配である か精神的な負担が大き ときをかけていることが	- 56える	まる番号 <u>すべてに</u> ○をご ⇒ 問12-1へ ⇒ 問12-2へ 答えください。あてはま

問9 お住いの住居の状況は、次のうちどれにあたりますか。あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてくださ

問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

- 問12-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号<u>す</u> <u>べてに</u>〇をつけてください。
 - 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 - 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
 - 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 - 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 - 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 - 6. その他(
- 問13 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号1つにOをつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問13-1へ

2. いない/ない ⇒ 問14へ

)

問13で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。

- 問13-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。
 - 1. 祖父母等の親族
 - 2. 友人や知人
 - 3. 近所の人
 - 4. 子育て支援センター・NPO
 - 5. 保健所・保健センター
 - 6. 保育士

- 7. 幼稚園教諭
- 8. 民生委員・児童委員
- 9. かかりつけの医師
- 10. 町の子育て関連支援担当窓口
- 11. その他 (【例】 ベビーシッター
- 問14 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。あてはまる番号1つにOをつけてください。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

⇒ (1)-1~

⇒ (2)へ

(1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に<u>数字で</u> ご記入ください。数字は一枠に一字)。

1週当たり 日	1日当たり 時間	
---------	----------	--

(1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず (例) 08時 ~ 18 時のように、**24**時間制でお答えください(口内に<u>数字で</u>ご記入ください。数字は一枠に一字)。

家を出る時刻	時	帰宅時刻	時	
--------	---	------	---	--

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

⇒ (2)-1~

⇒ 問17へ

(2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)	-1	1 週当たりの「就労日数	」、1日当たりの	「就労時間	(残業時間を含む)	」をお答えください。
		就労日数や就労時間が一	定でない場合は、	もっとも多	らいパターンについて	てお答えください。
		産休・育休・介護休業中	の方は、休業にス	くる前の状況	についてお答えく/	ごさい (口内に <u>数字で</u>
		<u>ご記入</u> ください。数字は	一枠に一字)。			

1週当たり 日	1 日当たり	時間
---------	--------	----

(2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず (例) 08時 ~ 18 時のように、**24**時間制でお答えください(口内に<u>数字で</u>ご記入ください。数字は一枠に一字)。

家を出る時刻時や帰宅時刻時	
---------------	--

問15の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた 方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。

問16 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに〇をつけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問15の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

問17 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。「2.」に〇をつけた場合は、口内に<u>数字をご記入</u>ください(数字は一枠に一字)。また、「3.」に〇をつけた場合は、 希望する就労形態(①か②)に〇をつけ、口内には数字をご記入ください。

(1)母親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ② パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週当たり 日 1日当たり 時間
(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) ② パートタイム、アルバイト等(「①」以外) →1週当たり 日 1日当たり 時間

- 5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。
- ※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問18-1に示した事業が含まれます。
- 問18 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに〇をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問18-1へ	2. 利用していない	⇒ 問18-5へ	
--------------------	------------	----------	--

問18-1~問18-4は、問18で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて

		を期的に、)。	」利用	ましてい	る事業をお答え	くたる	さい。	あてに	ままる	る番号	<u>g / (</u>		をつけ	J.C.<	たさ
	1.	幼稚園 (通常の就園	1時間(の利用)			6	. 家庭 (保育 業)		. –	で5,	人以下の	子ども	を保証	育する事
	2.	幼稚園の別 (通常の就園 定期的な利	時間	を延長し ⁻	て預かる事業のうた	5	7	. 事業 (企業				こ運営す	る施設	ţ)	
	3.	認可保育的	fi		合した施設で都道府	京県	8	(認可		所では		2保育施 が、自治		8証・	認定
		等の認可を	受けれ	こ定員2	0人以上のもの)		9	. その [,]	他の	認可多	トの保	育施設			
	4.	認定こども		役の機能	を併せ持つ施設)		10		ーシ		-のよ	うな保育)	者が子	~ども(か
	5.	小規模な例(国が定める			合した施設で市町村	すの	1				-	ート・t 預かる		_	
		認可を受け	た定	員概ね6/	~19人のもの)		12	2. その)他	()
問	#3 B∃ ?	き、 <u>希望とし</u> きまで)か ∼18時の。	<u> ンてに</u> を、 [ように	<u>はどのく</u>]内に <u>数</u> こ24時	用している教育・ <u>らい利用</u> したい <u>'字でご記入</u> くだ 問制でご記入く した方は、その	です! さい ださ!	か。1 (数字 ハ。	週当た ☆は一杯	.り何 Pに-	J日、 -字)。	1 🖽	当たり何	可時間	(何	時から何
	1	週当たり		В	1日当たり			時間	(時~			時)
	(2)	希望													
	1	週当たり		В	1日当たり			時間	(時~			時)
問		·3 現在、 <u>))に</u> 0をつ(る教育・保育事業 。	巻の実	· 『施場』	所につい	いて	うかフ	がいる	ます。「	1」「	2](の <u>いずれ</u>
	1.	町内					2	. 他の	市区	町村					

- 問18-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由と してあてはまる番号すべてに〇をつけてください。
 - 1. 子どもの教育や発達のため
 - 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
 - 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
 - 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
 - 5. 子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある
 - 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
 - 7. その他(

問18で「2.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問18-5 利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに〇をつけてください。 また、「8.」に〇をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。

1.	. (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)						
	利用する必要がない						
2.	子どもの祖父母や親戚の人がみている						
3.	. 近所の人や父母の友人・知人がみている						
4.	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない						
5.	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない						
6.	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない						
7.	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない						
8.	子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)						

9. その他()

すべての方にうかがいます。

問19 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業と して、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてくだ さい。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担な	が発生します。
1. 幼稚園	6. 家庭的保育
(通常の就園時間の利用)	(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事 業)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
定期的な利用のみ)	8 自治体の認証・認定保育施設

- 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県 等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- 4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の 認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
- 9. その他の認可外の保育施設 10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの

(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定

11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)

家庭で保育する事業)

した施設)

12. その他()

1. 町内	2. 他の市区町村
問19で「1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)」またに 「3.~12.」にも○をつけた方にうかがいます。 問19-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせ か。あてはまる番号に○をつけてください。	
1. はい	2. いいえ
	= #
6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援 す。	事業の利用状況についてつかかいま
問20 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センター 報提供を受けたりする場)を利用していますか。 けてください。 また、おおよその利用回数(頻度)を口内に <u>数</u>	次の中から、利用されているもの <u>すべてに</u> 〇をつ
1. 子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり)、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)
1 週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり) □程度
もしくは 1年当たり 回程度	
2. その他、町で実施している類似の事業(具体名:	子育てひろば、子育てサロン等)
1 週当たり □ もしくは 1ヶ月当たり	回程度
もしくは 1年当たり 回程度	
3. 利用していない	
問21 問20のような子育て支援センターについて、い、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか、利用回数(頻度)を口内に <u>数字でご記入</u> ください(※子育て支援センターは、現在新型コロナウイルスますが、回答にあたっては利用制限がない場合を	。あてはまる番号 <u>1 つに</u> 0をつけて、おおよその 数字は一枠に一字)。 ス感染症のの拡大防止のため、利用制限を行ってい
1. 利用していないが、今後利用したい	
1 週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり もしくは 1年当たり 回程度	回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やした	=61
1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月	3当たり 更に 回程度
もしくは 1年当たり 更に 回程	 健度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思	わない

問19-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」の<u>いずれかに</u>〇をつけ

てください。

問22 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思う ものをお答えください。①~⑦の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」の<u>いず</u> れかに〇をつけてください。なお、事業によっては、町で実施されていないものもあります。

	А		В		С		
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい		
① 父親•母親教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
② 保健所の情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
③ 子育てに関する講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
④ 総合教育センター・教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑥ 子育て支援相談員	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑦ さむかわ子育てガイド等の支援 情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	

7. 宛名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。あてはまる番号1つに〇をつけてください。

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。また、町内には現時点で、教育・保育事業について日曜日・祝日に運営している施設はありません。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による 預かりは含みません。

(1) 土曜日

 利用する必要はない ほぼ毎週利用したい 月に1~2回は利用したい 現在、利用している(利用施設名: 	時から 時まで
2) 日曜・祝日	
 利用する必要はない ほぼ毎週利用したい 月に1~2回は利用したい 現在、利用している(利用施設名: 	時から 時まで

問23の(1)もしくは(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問23-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてくだ さい。

1	月に数回仕事だ	がえスため
١.	力に数凹は事/	コンへつルしめ

4. 息抜きのため

)

- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 5. その他(

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

「幼稚園」を利用されている方にうかかいます。	
問24 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休望しますか。あてはまる番号 <u>1つに</u> 〇をつけてください。希(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください(の利用には、一定の利用者負担が発生します。	望がある場合は、利用したい時間帯を、
 利用する必要はない 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 休みの期間中、週に数日利用したい 	間帯: 時まで
問24で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけ	
問24-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですた ださい。	か。あてはまる番号 <u>すべてに</u> Oをつけてく
1. 週に数回仕事が入るため 4. 息抜	きのため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 5. その	他()
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	
的な教育・保育事業を利用する方のみ) 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者 ○をつけた方)にうかがいます。利用していない方は、問26に 問25 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事か。あてはまる番号1つに○をつけてください。	お進みください。
1. あった ⇒ 問25-1へ 2. なか	った ⇒ 問26へ
問25-1 その際、どのように対処しましたか。この1年間に <u>べてに</u> 〇をつけ、それぞれの日数も口内に <u>数字でご記</u> 日とカウントしてください。数字は一枠に一字)。	<u>己入</u> ください(半日程度の対応の場合も1
1 年間の対処方法 1 . 父親が休んだ	日数 日数 日 日数 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
2. 母親が休んだ	⇒ 問25-2へ
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	
4. 父親・母親のうち就労していない方が子どもを看た	
5. 病児・病後児の保育を利用した	В
5. 病児・病後児の保育を利用した6. ベビーシッターを利用した	日 ⇒ 問25-5へ

)

 \Box

8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

9. その他(

問

問2	! 5-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方に :	うかがいます。
問	てはまる番号 <u>1つに</u> 〇をつけ、日数につい 字)。なお、病児・病後児のための事業等の	の保育施設等を利用したい」と思われましたか。あ いても口内に <u>数字でご記入</u> ください(数字は一枠に一 の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかか
	りつけ医の受診が必要となります。	
	1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したし	o\ ⇒ 問25-3へ
	2. 利用したいとは思わない ⇒ 問25-4へ	
問2	25-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を	利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
門	325-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記 てはまる番号 <u>すべてに</u> 0をつけてください	のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あ い。
	1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した	こ施設で子どもを保育する事業
	2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事	業
	3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育	育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
	4. その他()
		⇒ 問26へ
	! 5-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつ	
冏	325-4 そう思われる理由について、あてはまる 	番号 <u>すべてに</u> ひをつけてくたさい。
	1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	4. 利用料がかかる・高い
	2. 地域の事業の質に不安がある	5. 利用料がわからない
	3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・	6. 親が仕事を休んで対応する
	日数など)がよくない	7. その他()
問っ	25-1で「3.」から「9.」のいずれかに○をつけ	ナカにうかがいます。
		事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる
ΙŲ		の日数のうち仕事を休んで看たかった日数について
	1. できれば仕事を休んで看たい ⇒	日 ⇒ 問26へ
	2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問25	5-6^
問2	25-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に	○をつけた方にうかがいます。
門	25-6 そう思われる理由について、あてはまる	番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてください。
	1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	3. 休暇日数が足りないので休めない
	2. 自営業なので休めない	4. その他()

9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問26 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、<u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期</u>に利用している事業はありますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用している事業・日数(年間)			
1. 一時預かり			
(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)			
2. 幼稚園の預かり保育			
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)			
3. ファミリー・サポート・センター		В	
(地域住民が子どもを預かる事業)			⇒ 問27^
4. 夜間養護等事業: トワイライトステイ		В	
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)			
5. ベビーシッター		В	
6. その他(В	
7. 利用していない ⇒ 問26-1へ	<u>.</u>	_	

問26で「7.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・ 日数など)がよくない
- 5. 利用料がかかる・高い

- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
- 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない

)

9. その他(

問27 宛名のお子さんについて、<u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的</u>で、年間何日くらい事業を<u>利用する必要がある</u>と思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。また、「1.」に〇をつけた場合は、①~④のあてはまる番号<u>すべて</u>に〇をつけ、必要な日数をご記入ください(①~④の合計を計にご記入ください。数字は一枠に一字)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1	利用したい	計		В	
	① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的			В	. BB 0 4 A
	② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通 等	院		В	⇒ 問27-1へ
	③ 不定期の就労			В	
	④ その他()		В	
2	利用する必要はない ⇒ 問28へ				

問27で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

- 問27-1 問27の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。
 - 1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例:幼稚園・保育所等)
 - 2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例:小規模保育事業等)
 - 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
 - 4. その他(
- 問28 この1年間に、<u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)</u>により、宛名のお子さんを<u>泊りがけ</u>で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。また、「1.」に〇をつけた場合は、①~⑥のあてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの泊数も口内に<u>数字でご記入</u>ください(数字は一枠に一字)。

	1 年間の対処方法	泊数	
1. あった	① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった		泊
	② 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)		泊
	③ ②以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した		泊
	④ 仕方なく子どもを同行させた		泊
	⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		泊
	⑥ その他 ()		泊
2. なかった	⇒ 問26へ		

問28で「① (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問28-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。あてはまる番号1つに〇をつけてください。

2. C 9 9 % C 1 9 C E 7 k	1.	非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
--------------------------	----	-------	---------------	-------------

10.	宛名の	お子さんが学	年齢5歳	(平成29年	₹4月2E]~平成30	年4月1	. 日
	生まれ)	である方に、	小学校就	尤学後の放	課後の過る	ごし方の希	望をうか	゚ゕ゙
	います。							

⇒ 該当しない方は、問33へ

問29 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 自宅	週		日くらい		
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい		
3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週		日くらい		
4. 放課後子ども教室(ふれあい塾) ※1	週		日くらい		
5. 放課後児童クラブ(学童保育) ※2	週		日くらい		
		→ 下	校時から		時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい		
7. その他(公民館、公園など)	週		日くらい		

- ※1 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後に小学校等で遊びの場などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
- ※2 「放課後児童クラブ」・・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、入会金の他、毎月一定の利用料がかかります。
- 問30 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。時間は、必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週		日くらい	1	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週		日くらい		
3. 塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週		日くらい		
4. 放課後子ども教室(ふれあい塾)	週		日くらい	1	
5. 放課後児童クラブ(学童保育)	週		日くらい	1	
	-	→ 下:	校時から		時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週		日くらい	١	
7. その他(公民館、公園など)	週		日くらい	1	

問29または問30で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

- 問31 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。また、現状では、日曜日・祝日については放課後児童クラブの運営はしていません。
 - (1)(2) それぞれについて、あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。 また利用したい時間帯を、口内に(例)〇9時~18時 のように24時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。

(M) 10 17C 176						
(1) 土曜日						
 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 利用したい時間帯: 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時から 時まで 3. 利用する必要はない 						
(2) 日曜日・祝日						
 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 利用したい時間帯: 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時から 時まで 3. 利用する必要はない 						
問32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。また、現状では、長期の休暇期間中のみの利用申し込みは受け付けておりません。						
あてはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。 また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。 利用したい時間帯:						
 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない 						

11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに〇)	父親 (いずれかに〇)				
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった				
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)				
3. 取得していない	3. 取得していない				
⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)	⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも)				

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他 母親() 父親()
- 問33-1 子どもが原則1歳(保育所に入所できないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月、最長2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。あてはまる番号1つに〇をつけてください。
 - 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
 - 2. 育児休業給付のみ知っていた
 - 3. 保険料免除のみ知っていた
 - 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

비

引33で「2.取得した(取得中である)」に○をつけ	
問33-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか	。あてはまる番号 <u>1つに</u> 〇をつけてください。
(1) 母親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である	
3. 育児休業中に離職した	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	
2. 現在も育児休業中である	
3. 育児休業中に離職した	
引33-3から問33-8は、問33-2で母親または父	親のいずれかが「1.育児休業取得後、職場に復帰
」た」.に○をつけた方にうかがいます。	
問33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度	
あるいはそれ以外でしたか。どちらか <u>1つ</u> ※年度初めでの認可保育所入所を希望して	<u>に</u> しをうけてへたさい。 、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入
	す。また、年度初めでの入所を希望して復帰した
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	かったという場合も「1.」を選択してください。
(1) 母親	
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	
(乙) 义 祝	
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
問33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何	可義何ヶ日のときに職場復帰しましたか、また、お
	が見かららことには場場を示しなったが、など、はですりのときまで取りたかったですか。口内に数字で
<u>ご記入</u> ください(数字は一枠に一字)。	7,332 C 3, C 4, C 7, C 1 7, C
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
実際の取得期間 歳 ヶ月	
又は、実際の取得期間が1ヶ月に満たない場合は	
日数を記入してください。	希望 歳 ヶ月
実際の取得期間日数	
(2) 父親	
実際の取得期間 歳 ヶ月	
スは、美際の取得期间が1ヶ月に洞にない場合は 日数を記入してください。	希望 歳 ヶ月
	10= 10,000
実際の取得期間日数	
問33-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇	を 取得できる制度があった提合 「差望」としてけ
	では、「中では、「中では、」というにあったですか。 「一つたですか。 「一つたですか。」
(1) 母親	(2) 父親

歳

ヶ月

歳

ヶ月

問33-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。該当しない方は問33-7にお進みください。 問33-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。 (1)「希望」より<u>早く</u>復帰した方 ※あてはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

1)母親

1. 希望する保育所に入るため4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため2. 配偶者や家族の希望があったため5. その他()3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった

②父親

- 1. 希望する保育所に入るため4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため2. 配偶者や家族の希望があったため5. その他()3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- (2)「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてにOをつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった5. 子どもをみてくれる人がいなかったためため6. その他()3. 配偶者や家族の希望があったため

②父親

希望する保育所に入れなかったため
 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったためため
 でめ
 での他()
 での他()
 での格望があったため

問33-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問33-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号<u>1つに</u> 〇をつけてください。

(1) 母親

- 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(2) 父親

- 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問33-7で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問33-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。あてはまる理由す べてに〇をつけてください。

(1) 母親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他()

(2) 父親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他()

問33-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方で、宛名のお子さんが1歳未満である方にうかが います。

問33-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休 業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。あては まる番号1つに〇をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

全ての方にうかがいます。

13. 特にない

問34 町の子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに〇をつけてください。

満足度が低い	\			満足度が高い
1	2	3	4	5

問35 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてにOをつけてください。

SШ	5 <u>9 * CIC</u> O & 21) C C/CCV is	
1.	病気や発育・発達	
2.	食事や栄養	
3.	子どもとの時間を十分にとれない	
4.	話し相手や相談相手がいない	
5.	仕事や自分のやりたいことが十分できない	
6.	子どもの教育	
7.	子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないまたは意見が合わない	
8.	親同士のつきあい	
9.	育児に自信が持てない	
10.	身近に子育ての協力者がいない	
11.	子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう	
12.	その他()

問36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。 同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、ご投函ください。

【回収箱設置場所】

- 1 子育て支援課
- 2 寒川町民センター
- 3 寒川町民センター分室
- 4 北部文化福祉会館
- 5 南部文化福祉会館
- 6 寒川総合図書館
- 8 健康管理センター
- 9 子育て支援センター
- 10 木島医院
- 11 高山産婦人科・内科
- 12 玉井小児科
- 13 林こどもクリニック

- 14 さむかわ保育園
- 15 旭保育園
- 16 一之宮愛児園
- 17 寒川湘南保育園
- 18 湘南こども園
- 19 そうわ保育園
- 20 倉見幼稚園
- 21 寒川さくら幼稚園
- 22 一之宮相和幼稚園
- 23 保育スパース「子どもと扉」
- 24 ちゃいるどほーむ